この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

受付印	☑ 調停 家事　　申立書　　親権行使者指定 ☐ 審判
収入印紙　　円 予納郵便切手　　円	（この欄に未成年者１人につき収入印紙１，２００円分を貼ってください。） 印紙 （記入例）母が未成年者と母の再婚相手との養子縁組の承諾についての親権行使者指定を求める場合 （貼った印紙に押印しないでください。）

申立書を提出する裁判所

作成年月日

○○家庭裁判所 御中 令和○年○月○○日	申立人の記名押印	甲野花子 印

添付書類	（審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。） ☐ 申立人の戸籍謄本（全部事項証明書）　☐ 相手方の戸籍謄本（全部事項証明書） ☐ 未成年者の戸籍謄本（全部事項証明書）　☐ ☐（養子縁組の代諾の場合）養親となろうとする者の戸籍謄本（全部事項証明書）	準口頭

申立人	住所	〒○○○－○○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番地○号	（　　方）
	フリガナ 氏名	コウノ　ハナコ 甲野花子	昭和 平成 ○年○月○○日生 （○○歳）
相手方	住所	〒○○○－○○○○ ○○県○○市○○町○-○-○　○○マンション○○○号	（　　方）
	フリガナ 氏名	オツカワ　タロウ 乙川太郎	昭和 平成 ○年○月○○日生 （○○歳）
未成年者	住所	☑ 申立人と同居　／　☐ 相手方と同居 ☐ その他（　　）	平成 令和 ○年○月○○日生
	フリガナ 氏名	コウノ　イチロウ 甲野一郎	（○○歳）
	住所	☑ 申立人と同居　／　☐ 相手方と同居 ☐ その他（　　）	平成 令和 ○年○月○○日生
	フリガナ 氏名	コウノ　ジロウ 甲野二郎	（○○歳）
	住所	☐ 申立人と同居　／　☐ 相手方と同居 ☐ その他（　　）	平成 令和　年　月　日生
	フリガナ 氏名		（　　歳）
	住所	☐ 申立人と同居　／　☐ 相手方と同居 ☐ その他（　　）	平成 令和　年　月　日生
	フリガナ 氏名		（　　歳）

特定の事項について親権を行使する者の指定を求めたい未成年の子について記入してください。

（注）太枠の中だけ記入してください。☐の部分は、該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

（注）申立ての趣旨の該当する番号を○で囲み、（　）内に必要事項を記入し、□の部分は該当するものにチェックしてください。

申　立　て　の　趣　旨

1　未成年者（15歳未満）の氏を（□父 □母）の氏である（　　）に変更する手続
2　未成年者の居所の決定
(3)　未成年者（15歳未満）と（養親となろうとする者の氏名：丙山　一男　）との養子縁組の代諾
4　未成年者（氏名：　　）の（□小学校 □中学校 □高等学校 □（　　））との在学契約の締結及びこれに付随する事項
5　その他　（注）4について未成年者が複数いて別の種類の進学先について申し立てる場合はこちらに記入してください

（　　）

に係る親権の行使を申立人が単独ですることができるとの（ ☑ 調停・□ 審判 ）を求めます。

申　立　て　の　理　由

申立人と相手方の関係

□婚姻中　☑平成・(令和)○年○月○日離婚　□離婚調停又は離婚訴訟中

申立ての趣旨記載の事項についての父母間の取決め又は監護者の定め

1　取決め等の有無
　□あり（取り決めた年月日：平成・令和＿＿年＿＿月＿＿日）　☑なし
2　1で「あり」の場合
　(1)　取決め等の方法
　□調停　□審判　□和解　→　（＿＿＿家庭裁判所＿＿＿（□支部／□出張所）　平成・令和＿＿＿年（家＿＿＿）第＿＿＿号）
　□公正証書　□念書・合意書その他
　(2)　取決め等の内容
　（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

未成年者の状況

☑(平成)・令和○年○月○日から平成・(令和)○年○月○日まで
　☑申立人／☑相手方／□その他（　　）のもとで養育
☑平成・(令和)○年○月○日から平成・(令和)○年○月○日まで
　☑申立人／□相手方／□その他（　　）のもとで養育
☑平成・(令和)○年○月○日から現在まで
　☑申立人／□相手方／☑その他（丙山一男）のもとで養育

未成年者と別居している親の親子交流の状況（未成年者と父母の一方が別居している場合）

□別居後継続的に交流がある。
☑別居後交流があったが、その後なくなった。（平成・(令和)○年○月○日頃から）
□別居後現在まで交流はない。

本申立てを必要とする理由

私が丙山さんと再婚するにあたり、子らと丙山さんとの養子縁組の手続をしたいのですが、元夫が話合いに応じてくれません。

元夫は、離婚後半年程度は毎月子らと交流し、養育費も支払ってくれていましたが、数年前からほとんど連絡に応じなくなり、子らと会わず、養育費の支払も途絶えています。

子らは、離婚当時幼く、元夫の記憶はほとんどありません。現在は丙山さんと同居し、丙山さんになついています。

そのため、子らと丙山さんとの養子縁組の代諾について、私が単独でできるようにするために申し立てました。

未成年者の養子縁組が必要な理由や、養親となるものと未成年者との関係、その他の申立てに至る経過等を簡単に記載してください。

申立人と相手方が同居中の場合は、両方の□にチェックを入れてください。